

2025年度名古屋大学大学院法学研究科博士前期課程総合法政専攻
研究者養成コース・応用法政コース〔共通一般選抜〕入学試験問題

試 験 科 目	英 語
問1 次の英文をすべて日本語に訳してください。 この部分につきましては、 著作権の都合により公開いたしません。	

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

出典：Carrie Menkel-Meadow, *Negotiation: A Very Short Introduction*, Oxford University Press, 2022, p. 6, pp. 35-38.
ただし、出題用に適宜改変している。

2025年度名古屋大学大学院法学研究科博士前期課程総合法政専攻
研究者養成コース・応用法政コース〔共通一般選抜〕入学試験問題

試 験 科 目	英 語
問2 次の英文は、Sheri Berman, <i>Democracy and Dictatorship in Europe</i> (Oxford University Press, 2019) からの抜粋である。この英文を、全文和訳しなさい。 この部分につきましては、 著作権の都合により公開いたしません。	

研究者養成コース・応用法政コース〔共通一般選抜〕入学試験問題

試 験 科 目	英 語
	この部分につきましては、 著作権の都合により公開いたしません。

2025年度名古屋大学大学院法学研究科博士前期課程総合法政専攻
研究者養成コース・応用法政コース〔共通一般選抜〕入学試験問題

試 験 科 目	ロシア語
以下の二つの問題の双方に解答しなさい。 【問題 1】 以下の露文を全て和訳しなさい。 この部分につきましては、 著作権の都合により公開いたしません。 略語の説明 ВТАК ... Внешнеторговая арбитражная комиссия / (全ソ商工会議所附属) 貿易仲裁委員会 出典：Марышева Н.И. Обратная отсылка в международном частном праве: российское законодательство// Журнал российского права. № 11. 2018. С. 58. (次ページに続く)	

2025年度名古屋大学大学院法学研究科博士前期課程総合法政専攻
研究者養成コース・応用法政コース〔共通一般選抜〕入学試験問題

試 験 科 目

ロシア語

【問題2】

以下の露文を全て和訳しなさい。但し、本文中の下線が引かれた語句については、以下の例に倣い、和訳せずに英単語（アルファベット）または露単語（キリル文字）をそのまま記載しなさい。

例： Слово law → «law»という言葉

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

出典： Лукьянова Е.А. Конституционные риски. М., 2015. С. 244–245. （出題に必要な範囲で原文に改変を加えている）

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

2025年度名古屋大学大学院法学研究科博士前期課程総合法政専攻
研究者養成コース・応用法政コース〔共通一般選抜〕入学試験問題

試 験 科 目	中 国 語
	以下の現代漢語文は、王苏卉=王乾禹=王雨欣=吴仕炫「对刑事案件中损害赔偿的分析」经济研究导刊 2020年11期から抜粋し、出題用に編集をくわえたものである。全文を日本語訳せよ。 この部分につきましては、 著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

以上